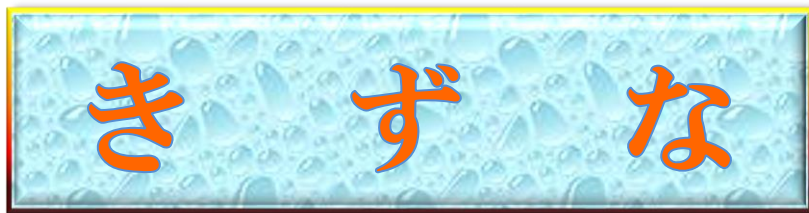


令和4年12月31日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄



す 住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の 野

しめ縄作り みんな上手でした！ <12月16日(金)>

今年の思い出を大切に、そして来年がもっと良い年であるように！



ここ数年、感染状況を見ながら行事を開催していますが、5年生とのしめ縄作りは無事に行うことができました。今回は、しめ縄つくりの先生が来られないということで、会長以下数人で事前に練習をしましたが、何とか、5年生全員分のしめ縄が出来上がりました。私も、男子2人と一緒でしたが、どちらも器用で、しっ



かりと作ってくれました。(教頭先生、後からはうまくできましたか?) コミュニティは、年間を通して5年生との行事が一番多いのですが、今年は黒髪山登山ができずに残念でした。

コロナ禍は子ども達に色々な不自由を強いていると思います。これまで校区全体で楽しんでいただいていた体育大会が3年続けて実施できませんでしたし、他の行事もたくさん中止になったり、給食時間のおしゃべりも制限されたり、色々なことを我慢し、乗り越えてこなければなりません。でも、大草野小の子どもたち、元気に新年を迎えましょうね！

(左の写真 今年も市長のサプライズ訪問です。)

お宝スケッチ大会の入選展示者氏名 (前号はスペースの関係で不掲載でした。)

種別	学年	氏名	氏名	氏名
地区 入選	1年生	西野 逢貴(にしのあいき)	森 悠喜(もり ゆうき)	
	2年生	福田 央華(ふくだおうか)	藤川楓雅(ふじかわふうが)	
	3年生	中野 絢葉(なかのあやは)	村島 蘭來(むらしまらら)	
	4年生	小濱 優来(おばまゆうな)	山下 愛結(やましたあゆ)	西田 寧々(にしだねね)
	5年生	渕野 陸(ふちのりく)	藤元菜々香(ふじもとななか)	嶺 海斗(みねかいと)
	6年生	林 貢生(はやしつぐみ)	森下陽奈子(もりしたひなこ)	
校内 入選	1年生	古川恵介(ふるかわけいすけ)	香田 輝星(こうだらいと)	三根 柊哉(みねしゅうや)
	2年生	中野 陽日(なかのはるひ)	田口 彩咲(たぐちさら)	
	3年生	志田 陽翔(しだはると)	宮原 昂大(みやはらこうた)	
	4年生	松尾 帆夏(まつおほのか)	峯 吏氷翔(みねりひと)	
	5年生	喜多 凜伊紗(きたりいさ)	久保 藍璃(くぼあいら)	山口 賢人(やまぐちけんと)
	6年生	前川 凜(まえかわりん)	横尾友里菜(よこおゆりな)	矢沢 悠真(やざわゆうま)

地区入選の6年生の林貢生(はやしつぐみ)さんは県特選、5年生の渕野陸(ふちのりく)さんは県準特選の成績でした、おめでとうございます。(掲載が遅くなり申し訳ありませんでした。)

防災広場は、今年最後の清掃 (12月17日：土曜日)



朝から少し湿っぽい天気、細かい雨がかすかに降る中で、9名の草刈隊員が集合し、この日は、ついでにホテル人工池までの草刈を済ませました。

ホテル人工池は、昨年の豪雨で水路の石積みが崩壊し、そこのフェンスからイノシシが侵入し、畑の中を荒らしていました。その侵入していたフェンスの位置を変えて、とりあえず、荒らされないようにしましたが、本当に油断できない相手なので、時々見に行つて、経過を観察したいと思います。

防災広場の清掃は、今年度に入って6回目になります。草刈隊員は、4月に始まって、特に6月から9月くらいまでの暑い日にも、市から預かっている

施設を責任感を持って維持管理するために、一致団結して行うことができました。これで、草刈隊は年内の仕事納めになります。入隊を希望される方は、コミュニティ事務局までご連絡ください。

〈編集後記〉 今年の漢字は…

予想通り「戦」という文字が今年の漢字に選ばれました。

他には考えにくいほど、今年是一年、ロシアのウクライナ侵略をはじめとして世界中で銃声や爆撃音が聞こえていたように思います。驚いたことに、自分の国の中を空爆する国さえ出てきて…、恐ろしい限りです。それからすれば、日本は平和です。平和ボケしている」と言う人もいますが、「戦」を四六時中想定しての生活は誰も望んではないはず。その職責にある人がしっかりと導いてほしいと思います。

さて、コミュニティの行事は、コロナの影響で中止や先延ばしになっているものも少しはありますが、皆さんの協力で順調に消化しています。

ですから、日本の平和と皆さんのご協力ご支援に感謝いたします。上に記載している防災広場の草刈隊員が、これまで八名程度でしたが、今年には十二名に増えました。

みんな自分で自分の地域を守り維持していく気持ちの少しずつ広がっていかば、この大草野がもっともつと住みやすくなると思います。

一気に変わることは中々難しいと思いますが、それぞれが自分にできることを少しずつ出合つて、参加するようにしていけば…。

来年末に選ばれる漢字が「和」であるように祈ること、それに向けて歩いていければいいと思います。

みなさん、よい新年をお迎えください！